

全体の考察

生徒・保護者からは、充実した学校生活を送っている、という満足度は高い。

今年度は感染症が収束に向かい、コロナ禍前のように学校行事等が実施できていること、また、制限なく学校公開できたことにより、保護者に直接子どもの様子を発信できたことも要因であると考えます。

表の見方について

①数値について

アンケート項目をそれぞれ4段階で評価している。

②グラフの色分けについて

- よくあてはまる
- ややあてはまる
- あまりあてはまらない
- あてはまらない

騎西中ホームページ

騎西中学校のHPはこちらの二次元コードからもご覧いただけます。ぜひご利用ください。



教職員評価の考察

成果

- 教職員が学校研究課題に迫る自主研修に努めるとともに、お互いの取組を共有することで、教育力の向上につながった。
- 今年度は、学校全体で研究テーマでもある特別活動の研究を進めることができた。各クラスにおける話し合い活動をとおり、各行事に主体的に取り組ませることができ、学級への所属感や行事の達成感を味わわせることができた。

課題

- 生徒一人一人を主役とした「分かる」「できる」を味わえる授業の展開について課題がある。今後、個別最適な学びや協働的な学びを追究することで、生徒自身が成長を感じられる授業づくりの研究が一層必要である。
- 教育相談については、迅速に情報を共有し、その対応を組織的に行った。生徒、保護者に寄り添い、その困り感をもとに地域や関係機関との連携を密にとり、子どもの健全な育成につながるよう組織的・継続的にすすめる。

生徒評価の考察

成果

- どの学年においても学校生活が充実し、満足していると答える生徒の割合が高い。友達に相談しやすいなど、良好な人間関係が見られる。
- 体育祭、騎梨香祭等に積極的に参加し、充実感を味わえている。

課題

- 授業はわかりやすく工夫されていると答える生徒の割合は高い。楽しさで終わらず学習内容の定着に結びつくよう、生徒への働きかけを工夫する。
- 進路指導・キャリア教育に関する項目で、1年生において将来へのビジョンが低い傾向がある。系統的な進路選択の啓発が必要である。

保護者評価の考察

成果

- 「子どもは充実した学校生活を送っている」と回答した割合が高い。先生・友達との信頼関係が良好であると感じている。
- 学校行事（体育祭・騎梨香祭）に積極的に参加し、友達と協力して行事に参加する子どもの様子から、充実した生活を送れていると感じている。

課題

- 学力の向上や効果的な家庭学習など、学習面に課題を感じている。高め合える人間関係づくり、主体的な学びにつながる授業展開を工夫する。
- 全体的に学校の話題を家でする生徒の割合が半数以下と少ない。

2学期 教職員学校評価

学校教育目標への取組	令和5年度 1学期	令和5年度 2学期 (昨年度)	評価 (昨年度)
1. 教育目標は系統的に設定され、教職員の共通理解が図られている。	3.0	△	B (B)
2. 学年、学級経営の中で、具現化され指導されている。	3.0		B (B)
3. 共通理解・共通行動を基盤にした組織的な取組ができてきているか。	3.0		B (B)
4. 開かれた学校づくりとしての様々な取り組みは推進してきたか。	2.9	△	B (B)
5. 魅力ある教師としての専門性・人間性の向上、明るく元氣な教師集団ができてきている。	3.1		B (B)
6. 学級の経営は、方針とおりに進んだ。	2.8	△	B (B)
7. 学級の指導の重点は達成できた。	2.7	△	B (B)
8. 事務処理は適切であった。	2.9	△	B (B)
9. 生徒が主役となる授業ができた。	2.9	◎	B (B)
10. 年間指導計画・授業に基づいて授業がなされた。	3.1	△	A (A)
11. 基礎基本の定着を図るよう指導を継続した。	3.1		B (B)
12. 学習活動の中で、課題解決学習や体験的な活動を取り入れることに努めた。	2.9	△	B (A)
13. 評価基準を活用し、指導と評価の一体化を図ることができたか。	2.9	◎	B (B)
14. 生徒一人一人を主役とした「わかる授業」「できる喜びを味わわせる授業の展開をしている。	2.7	△	B (B)
15. 全体計画や指導計画に基づいた着実な実働ができた。	3.1	▼	B (B)
16. 道徳性を育成するため、体験を生かした指導に努めた。	2.9		B (B)
17. 教育活動全体とおした道徳教育により、道徳の実践力を高める工夫をした。	2.8	△	B (B)
18. 全体計画や指導計画に基づいた着実な実働ができた。	3.1	△	A (B)
19. 生徒会活動は、学校生活の向上のために自主的に運営されている。	3.2	▼	B (B)
20. 学校行事の意義やねらいを理解し、指導されている。	3.2	△	A (B)
21. 全体計画や指導計画に基づいた着実な実働ができた。	3.1		B (B)
22. 指導の組織や体制が確立され、共通行動がとれた。	3.0		B (B)
23. 生徒理解と受容に努め、共感的な指導ができた。	3.1	△	B (B)
24. 年間活動計画に基づいた着実な実働ができた。	3.0	△	B (A)
25. 教育活動全体を通して、治療的・予防的・開発的な相談活動ができた。	3.0	△	B (B)
26. さわやか相談室・スクールカウンセラー・保健室等との連携が円れ組織的な指導ができた。	2.9	◎	A (A)
27. 教育相談カードやエンカウンターなどが積極的に実践され、不登校・いじめ等の早期発見、予防対策が図れた。	3.0	▼	B (B)
28. 指導の組織や体制が確立され、共通行動がとれた。	3.0	△	B (B)
29. 学習の場として、学校図書館が活用されている。	2.7		B (B)
30. 「相談室」などの読書活動が計画的に実践されている。	3.1		B (B)



◎ : 0.3以上UP △ : 0.1以上UP ▼ : 0.1以上DOWN × : 0.3以上DOWN

	令和5年度 1学期	令和5年度 2学期 (昨年度)	評価 (昨年度)
環境教育	31. 全体計画や年間指導計画に基づいた着実な実践ができた。	3.0 ▼	B (B)
	32. 職員の共通理解に基づいた、環境教育の推進が図れた。	2.9 ▼	B (B)
	33. 環境問題に気付き、環境を守ろうとする、心と態度を育成する指導ができた。	2.8	B (B)
環境整備	34. 生徒や学級の動きが見える掲示の工夫がなされた。	3.3 ▼	A (A)
	35. 教室や特別教室の経営、管理が適切にできた。	3.2 ▼	B (B)
	36. 備品や教材教具等の適切な管理ができた。	3.2 ×	B (B)
	37. 言語環境を整えることに努めた。	2.8 △	B (B)
	38. 清掃活動が約束に従ってきちんとできている。	3.1	B (B)
	39. 学習指導要領の趣旨やねらいの理解に努めた。	3.2 ▼	B (B)
研修の充実	40. 自主(個人)研修に励めることができた。	2.8 △	B (B)
	41. 出張等による研修の成果を校内に伝えることができた。	2.6	B (B)
	42. 研修の成果を日頃の実践に生かすことができた。	2.9 △	B (B)
	43. 職務を十分認識し、生きた主任活動が展開されている。	2.8 △	B (B)
校務組織 の充実	44. 報告、連絡、相談を確実にし、改善に努めている。	3.0 △	B (A)
	45. 体罰、セクハラ等、信用失墜行為について、常に意識している。	3.7 ▼	A (A)
情報・文書 会計等	46. 保護者等に宛てた文書等は、複数の目を通し、誤りのないようにしている。	3.2 △	A (A)
	47. 生徒のプライバシー保護のための書類等の保管は適切である。	3.2 △	A (A)
	48. 経理事務は正確に処理し、関係書類を適切に整理・保管している。	3.1 △	A (A)
	49. 合理的な文書作成・発信のための文書確認システムは構築できているか。	3.1 △	A (A)
	50. PC使用に当たって「情報管理規定」に基づき、個人情報やセキュリティに努めている。	3.3 △	A (B)
	51. 学校便りやメール配信、ホームページを活用して積極的な情報公開をしている。	3.2	A (B)
保護者・地域 との連携	52. 保護者や地域社会の学校への要望等を的確に把握し対応している。	2.9 △	B (B)
	53. 学校教育目標の具現化のために、保護者・地域との連携協力を努めている。	2.9 △	B (B)
生きる力の 育成への取組	54. 各教科等で「学力」達成目標をふまえた指導・工夫がされている。	3.0	B (B)
	55. 全教育活動で「規律ある態度」達成目標定着のための指導がされている。	3.0	B (B)
	56. 授業や部活動を通して生徒に向上目標を持たせ「体力」達成目標実現の指導がされている。	3.2	A (A)

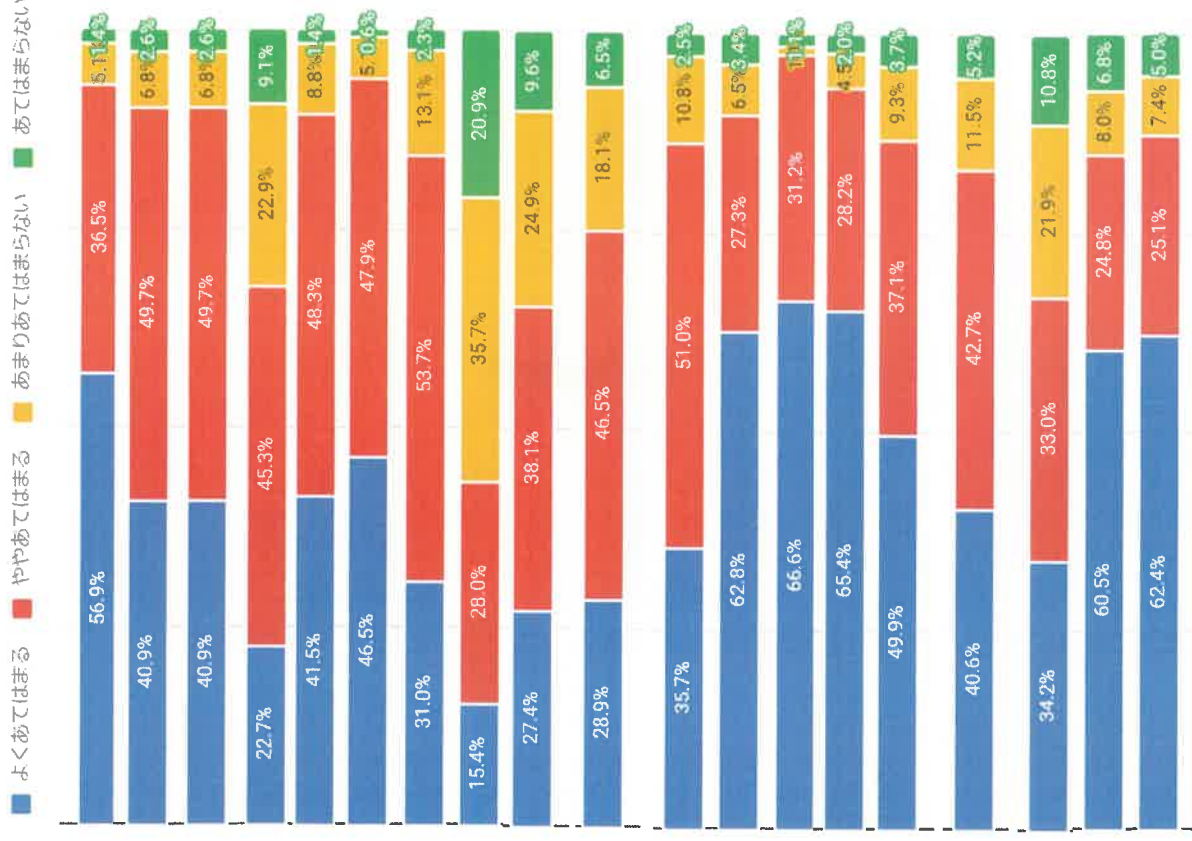
■ たいへん良くてきた ■ 良くてきた ■ やや努力が必要である ■ たいへん努力が必要である



◎ : 0. 3以上UP △ : 0. 1以上UP ▼ : 0. 1以上DOWN × : 0. 3以上DOWN

【全校集計】2学期 生徒学校評価

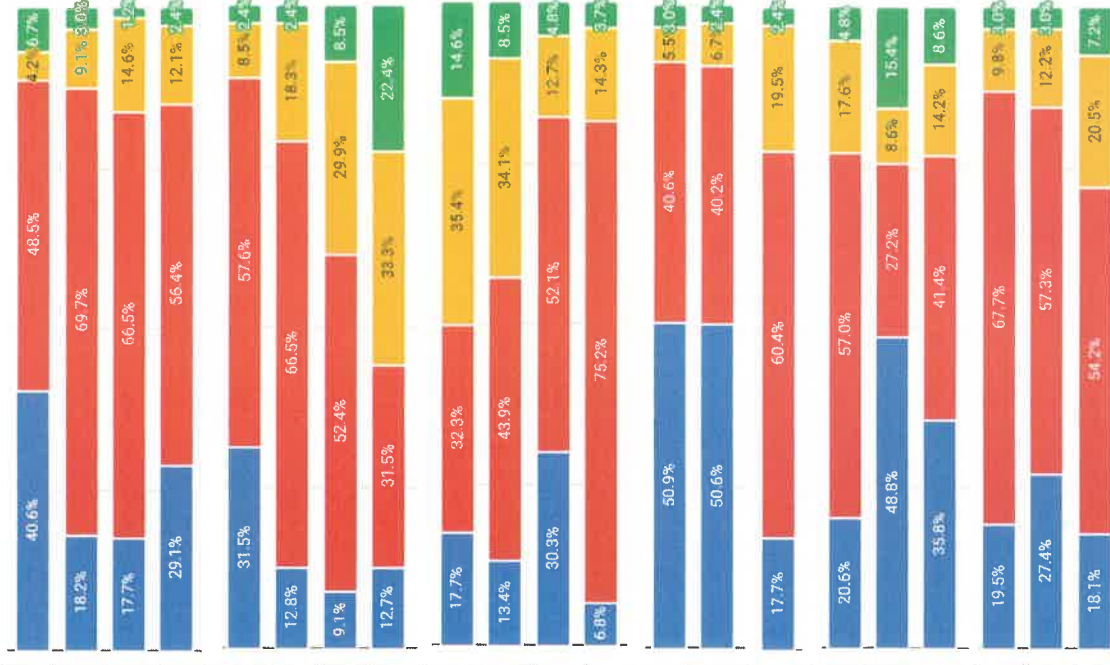
	平均点 (昨年度)	評価 (昨年度)
1. 充実した学校生活を送っている。	3.5 (3.5)	A (A)
2. 授業、清掃活動や部活動など学校生活に満足している。	3.3 (3.4)	A (A)
3. 学校教育目標にある生徒を意識して生活している。	2.9 (3.0)	B (B)
4. 困ったときは先生に相談している。	2.8 (2.7)	B (B)
5. 先生はよく声をかけてくれる。	3.3 (3.2)	A (A)
6. 授業はわかりやすく、工夫されている。	3.4 (3.4)	A (A)
7. 授業は、内容を理解し学力が身に付いている。	3.1 (3.2)	B (B)
8. その日の授業の話を、家でよくする。	2.4 (2.4)	C (B)
9. 家庭学習を平均1時間以上している。(塾等は除く)	2.8 (2.8)	B (B)
10. 家庭学習では自主学習ノートを活用するなど、自ら進んで学習に取り組んでいる。	3.0 (3.5)	B (B)
11. 良い授業を意識して、授業に臨んでいる。	3.2 (3.2)	B (A)
12. 困ったときに相談する友達がいる。	3.5 (3.4)	A (A)
13. 友達が困っているときに助けようとしている。	3.6 (3.7)	A (A)
14. 体育祭や騎梨香祭などの行事に積極的に参加し、充実している。	3.6 (3.6)	A (A)
15. 生徒会や委員会、係活動は、意欲的に取り組んでいる。	3.3 (3.5)	A (A)
16. 進路学習(職場体験・上級学校調べ・高校説明会など)は、自分の将来の夢や目標を持つことや進路選択に役立っている。	3.2 (3.2)	B (B)
17. 家庭で自分の将来の夢や進路について話し合っている。	2.9 (2.9)	B (B)
18. 部活動は、充実し積極的に参加している。(していた。)	3.4 (3.4)	A (A)
19. 活動を通して、友人が増え、人間的に成長している。(した。)	3.4 (3.5)	A (A)



2学期 保護者学校評価(全校)

評価	平均点 (昨年度)	評価 (昨年度)
1. お子さんは、充実した学校生活を送っている。	3.2(3.2)	A(A)
2. 学校の教育活動に満足している。	3.0(3.1)	B(B)
3. 学校は、教育目標『自ら学び考える生徒、心豊かで思いやりのある生徒、心身ともに健康な生徒の』育成を推進している。	3.0(3.1)	B(B)
4. お子さんが困ったときに先生が相談にのってくれる。	3.1(2.2)	B(A)
5. 先生はお子さんによく声をかけてくれる。	3.2(3.2)	B(A)
6. 授業はわかりやすく、工夫されている。	2.9(2.9)	B(B)
7. お子さんは、授業を理解し、学力が向上している。	2.6(2.6)	B(B)
8. お子さんは、その日の授業の話を家庭でよくする。	2.3(2.4)	C(B)
9. お子さんは家庭学習を平均1時間以上している。(塾等は除く)	2.5(2.5)	B(B)
10. お子さんは、授業の疑問点を聞いたり、友達と教え合いをしたりするなど、疑問点を解決しようとしている。	2.6(2.6)	B(B)
11. お子さんには、困ったときに相談する信頼できる友達がいる。	3.1(3.2)	B(A)
12. 学校は、いじめや不登校生徒に対して適切に対応している。	2.9(2.9)	B(B)
13. お子さんは、体育祭や騎乗香祭等の行事に積極的に参加し、充実した取組をしている。	3.4(3.5)	A(A)
14. 友達と協力して行事に取り組んでいる。	3.4(3.5)	A(A)
15. 進路学習(職場体験・上級学校調べ・高校説明会・ふれあい講演会等)はお子さんの将来の夢や目標を持つことや進路選択に役立っている。	2.9(2.9)	B(B)
16. 家庭でお子さんご自身の将来の夢や進路について話し合っている。	2.9(3.0)	B(B)
17. お子さんは、部活動に積極的に参加し、充実した取組をしている。(していた。)	3.1(3.2)	B(A)
18. 部活動は、お子さんの健全育成に役立っている。(役立っていた。)	3.0(3.2)	B(A)
19. 学校・学年だよりや学級通信、学校のホームページは学校の方針や生徒の様子がわかり、学校理解に役立っている。	3.0(3.1)	B(B)
20. 授業参観やPTAの諸活動に参加している。	3.1(3.1)	B(B)
21. ご家庭で、スマートフォン等の利用について、約束を確認している。	2.8(3.0)	B(B)

■ よくあてはまる ■ ややあてはまる ■ あまりあてはまらない ■ あてはまらない



令和5年度 学校関係者評価

加須市立騎西中学校

番号	評価の観点	R5
1	学校の教育目標やミッション、経営方針に共感できる	4.0
2	学校運営に管理職のリーダーシップが発揮されている	4.0
3	教職員は各担当の仕事を意欲的に進めている	4.0
4	学校はよくまとまり組織体として協働している	4.0
5	教職員は教育公務員としての自覚をもって職務にあたっている	3.8
6	学校は、保護者・地域の願いに応えている	3.8
7	学校は、経営方針等を保護者に伝えている	3.8
8	学校は、学力向上に努力している	3.8
9	学校は、分かる授業・楽しい授業を展開している	4.0
10	学校は、子どもの長所や個性を生かし、伸ばそうと指導している	3.8
11	教職員は、子どもの能力や努力を適切に評価している	3.8
12	子どもたちは、学校へ行くのを楽しんでいるようである	4.0
13	教職員は、子どもをよく理解し、適切に相談に応じている	3.8
14	学校は、いじめや暴力のない学校づくりに取り組んでいる	3.5
15	学校は、将来の生き方を考える指導を行い、豊かな心をもった子どもを育てようとしている	3.8
16	学校は、子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている	3.8
17	子どもは、体育祭や音楽会、学校公開日などの学校行事に楽しそうに参加している	4.0
18	部活動や生徒会活動が活発におこなわれている	3.5
19	子どもは交通ルールを守り、事故防止に心がけている	3.3
20	学校の施設・設備は、学習環境面では満足である	3.5
21	学校は、清掃活動やボランティア活動が盛んである	3.5
22	学校は、保護者が行事等を参観する機会を設けている	3.8
23	学校が保護者や地域に出す文書等は適切である	3.5
24	学校は、PTA活動や地域の行事に協力的である	3.7
25	学校は、保護者や地域の人たちに教育活動を公開する機会を設けている	3.8